



学校だより
**桜っ子
通信**

校訓
自ら学び
自ら考え
自ら行う

令和5年3月24日 第72号
長崎市立桜町小学校長 野中正樹

一年間ありがとうございました

いよいよ本日、令和4年度の修了式を迎えることとなりました。この一年間、子どもたちは運動会や桜っ子くんちをはじめとする様々な学校行事や、各種集会活動や委員会活動などの特別活動、社会科見学や野外宿泊、修学旅行といった校外行事をとおして、多くのことを経験し学びました。あわせて「さくらまち習慣」の取組をとおして、気持ちの良い挨拶や返事の習慣化、相手を思いやる心の育成、体力の向上など、これから社会に出ていく上で必要な力を少しずつ身に付けていきました。

また、子どもたちの成長や頑張りをしっかりと称賛する一方で、子どもたちが約束を守らなかったり、相手を傷つける言動をとったりした場合は、状況を把握した後に、指導すべきことはしっかりと指導してきました。そして、その状況をご家庭にお知らせしましたが、多くのご家庭において、そのことにしっかりと向き合っていたいただき、重ねてご指導いただくとともに、今後に生かすよう説諭していただきました。

多くの子どもたちが集う学校においては、子どもたちの間でいろいろなトラブルやいさかいが起きますが、子どもたちに社会性を身に付けさせる上でそのような経験も必要なことでもあると思います。そして、子どもたちは、様々な経験をとおして心身ともに成長していきます。

今後とも「すべては子どもたちの未来ために」を合言葉にして、家庭や地域との連携を深め、子どもたちの健全育成に向けて、是々非々でしっかりと取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

桜町小第26回生 卒業おめでとう！

3月16日（木）長崎市立桜町小学校 第26回卒業証書授与式を執り行いました。卒業生82名は、卒業証書授与に先立って、医師や保育士、建築士、調香師（香水など調合する職業）といった将来の夢や6年間共に過ごしてきた級友への感謝の言葉、中学校で頑張りたいことなどを堂々と発表しました。私は、そんな卒業生に式辞として、「捲土重来」の四字熟語を紹介し、これから経験するであろう失敗や挫折も乗り越えて、一人一人の夢や憧れの実現に向けて努力を重ねてほしいと伝えました。

なお、在校生を代表して5年生の〇〇〇〇さんが送辞を、そして、卒業生を代表して〇〇〇〇さんが答辞を述べました。二人の落ち着いた姿に私をはじめ、参列者はとても感動したのではないのでしょうか。きっとこの日のために、何度も練習してきたことがうかがえました。よく頑張りました。立派でした。また、卒業生による「絆」の合唱では、美しい歌声を聴かせてくれました。子どもたちの頑張りのおかげで、すばらしい卒業式となりました。

輝け 桜町小学校 第26回生！ 失敗も挫折も自らの努力で乗り越えて行け！

4月からのマスク着用について

昨日、お配りした「新学期以降の学校におけるマスク着用の考え方の見直し等について」でお知らせしたとおり、4月からは学校においては、**マスクの着用を求めないことを基本**といたします。

学校でマスクを着用するか、しないかについては、各ご家庭の判断となりますので、お子さんの学校でのマスク着用について話題にさせていただきますようお願い申し上げます。あわせて、**マスクを着用していても、していなくても、友達を責めたり、強要したりすることがないように**、今一度、お子さんとご確認をお願いいたします。

なお、教職員のマスク着用についても、家庭状況などを鑑み、各人の判断とさせていただきますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

たくさんの本を読みました

ご存知のとおり、本校では、子どもたちに多くの本を読んでほしいという願いを込めて、低学年150冊、中学年100冊、高学年80冊という目標冊数を定めて、目標をクリアした子どもたちに「目標達成賞」を授与しました。全校での目標をクリアした子どもの人数は、221名、達成率47%でした。なお、3年2組及び4年2組は、全員が目標冊数をクリアすることができました。最後になりましたが、本年度も図書ボランティアの皆さんに、読み聞かせやパネルシアターをしていただきました。子どもたちは、「今日はどんなお話かな」といつも心待ちにしておりました。図書ボランティアの皆さん、ご多用とは存じますが、次年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。